

【IPMの実施状況】

令和元年に作成された館内IPMマニュアルに基づき、IPM活動を実践中である。

(主な実践例)

●館内モニタリング

- ・ 月一回程度の収蔵庫内の点検、年間を通した温湿度の記録及び調整
- ・ 年に2回程度、館内にインジケーターを設置し、害虫発生状況を調査
- ・ 開館作業時に館内展示室を点検し、展示物及び展示ケース内の異常がないか目視確認

●館内清掃

- ・ クリーンルーム用掃除機を用いた定期的な収蔵庫内の清掃
- ・ 外界と接している場所（正面玄関、搬入口）の清掃

●燻蒸

- ・ 美術館の所有すつ館内3室の収蔵庫について、毎年1室ずつ燻蒸を実施（=1室毎の燻蒸頻度は3年に1回）